

社協の移動販売「いづかし号」だより

【訪問日】 毎週水曜日（原則、祝日もあり）

【販売時間・場所】

- 10:00 中持会館
- 10:25 白山会館
- 10:30 白山（下）
- 11:00 釜口漁港前
- 11:25 城原団地1号棟前



*釜口漁港前、城原団地1号棟前の訪問時間が変更となっています。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

*注文品は、前日（火曜日）のお昼までにお電話をお願いします。



商品やご注文のお問い合わせは、
地域生活多機能拠点「いづかしの杜」
淡路市仁井 1478 TEL: 80-2678 まで。

嘱託職員・パート職員募集

～令和7年度新規採用職員募集中～
詳細はホームページか直接お問い合わせください

- ◎子育てや介護との両立も大丈夫。働くママさん応援しています!!
- ◎施設・事業概要見学は随時受け付けています!
- ①デイサービス介助員パート・嘱託（一宮）
※介護福祉士優遇
- ②障がい者（作業所）支援員パート
1,037円/時～ 資格所有者優遇!!
（ヘルパー1,087円・介福1,107円）
- ③地域支援員パート（津名）
※住民活動を応援するお仕事です
1,037円/時～
- ④ケアマネージャー（北淡・一宮）
嘱託職員 190,000円/月～、
パート 1,150円/時～



お電話でお気軽にお問い合わせ下さい。
淡路市社協 656-2132 淡路市志筑新島 5-1
なぎ、やまさき TEL 62-5214

イオンモバイル・andProject 協力

スマホ講座・スマホ相談ひろばのお知らせ

開催日：10月21日（月）

スマホ講座 10:00～11:00（申込要）
スマホ相談 11:15～12:00（申込不要）

- ◎スマホ相談の開始時間が変更となっています。よろしくお願いいたします。
- ◎参加費 講座・相談ともに無料

講座のお申し込みは、社協ひがしうら
（0799-74-4877）まで。

情報配信中です



ありがとうございます

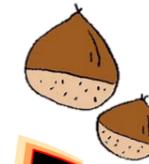
この広報誌は、皆さんからお寄せいただいた「赤い羽根共同募金」の配分金の一部を活用して発行しています。



編集・発行：淡路市社会福祉協議会

地域支えあいセンターひがしうら
淡路市久留麻 239-1 東浦事務所内
電話 0799-74-4877
FAX 0799-75-2025
Email higashiura@awaji-csw.or.jp

すまいる ひがしうら



第155号

2024年10月発行

淡路市共同募金委員会からのお知らせ

今年も赤い羽根共同募金運動にご理解・ご協力をよろしくお願いします

「広がる つながる 赤い羽根」をスローガンに、今年も共同募金運動が10月1日から始まりました。淡路市では、町内会を通じてお願いさせていただく戸別募金のほか、法人募金、学校募金、グッズ募金、バッジ募金、街頭募金など様々な募金運動を展開します。

本年度みなさまから寄せられた募金は、兵庫県共同募金会に送り、翌年度に約90%の金額が淡路市の地域福祉活動のために還元されます。

また、残りの10%は兵庫県内の社会福祉施設の整備や、大規模災害に備えるための積立などに活用されます。みなさまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

ひまわり作業所からのお知らせ

ハロウィンクッキーはいかがですか

ハロウィン限定のパッケージでクッキーを販売しています。ハロウィンは、毎年10月31日に行われるヨーロッパ発祥のお祭りで、「トリックオアトリート（お菓子をくれなきゃ、いたずらしちゃうぞ）」というセリフが有名です。

ハロウィンに、限定パッケージのクッキーはいかがでしょうか！みなさまのご注文をお待ちしています。



3袋入り 390円
5袋入り 650円

即売会のお知らせ



焼きたてクッキーは1g5円、マフィン1個200円で販売します。たくさんのご来場をお待ちしています。

日時：10月25日（金）11時～14時
場所：ひまわり作業所

お問い合わせ先：ひまわり作業所（74-0337）



R6 赤い羽根あわ神オリジナルバッジ や兵庫県共同募金会マスコット「あかはねちゃん」グッズを購入することで募金につながります。今年のバッジは、津名フォトクラブの方に協力いただき、明石海峡大橋を背景にしたバッジを作成しました。各地域支えあいセンターにお問い合わせください。バッジ募金・グッズ募金にもご協力よろしくお願いいたします。



あわ神バッジ



ぬいぐるみストラップ
クリアファイル ほが



淡路市共同募金委員会では、毎年町内会を通じて戸別募金のお願いをさせていただいています。

現在みなさまからの募金は、開封せずに封筒のまま預かっていただき、町内会を通じて事務局までお届けいただいている状況です。

個別（個人あて）の領収書が必要な方はお手数ですが、事務局までお申し出ください。

また、共同募金における個人の寄付に対する税制上の優遇措置については、中央共同募金会のホームページをご覧ください。

☆この広報誌が不要となった場合は、資源ゴミの「その他の紙類」としてリサイクルにご協力をお願いします☆

「家事の素円卓会議」続きの講座

令和6年3月に開催した「家事の素」あぶり出し円卓会議のふり返りの会を行いました。

そもそもなぜ「家事の素」が必要になったのか。
*2022年の国勢調査による淡路市の世帯構造で世帯構成員が少ない世帯が増えていることが分かりました。三世帯同居世帯は全体の8%以下。
*単身世帯や高齢者のみの世帯が増加傾向にあり日常生活を継続していくための支援ニーズは今後も増加する見込み。

*2040年問題。団塊ジュニア世代が高齢者となり、高齢者人口がピークになると言われています。最大のポイントは現役世代の急減で、担い手不足が心配されています。

*淡路市の現状。訪問介護事業（ヘルパー）に携わる60歳以上の割合が約60%。

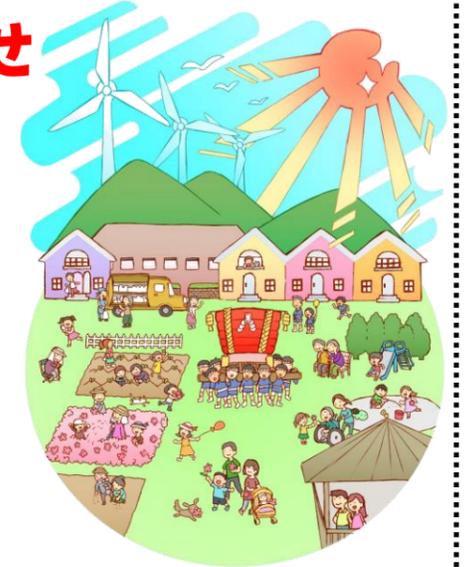
人それぞれできること、できないことがあり、今後私たちに出来ることを考えていくこと、地域での「お互いさま」と「支えあい」が必要であることを学びました。

10年後、20年後もこの町で私らしく暮らしていきたい!!そのために、私たちにできることについて、ふり返りの会で話をしました。様々な意見から、中でも今回は生きていくために「食べる」ということは必要不可欠であり、料理が得意ではなくても簡単に調理する・食べる方法について講座を開催することになりました。

100円均一で購入できる商品を使って、調理に挑戦します。

みなさまのご参加をお待ちしています。

と き	10月22日(火)
	10時~12時
と ころ	久留麻老人福祉センター
内 容	電子レンジや湯せんで簡単調理
参加費	200円(材料費)
申し込み	社協ひがしうら
	74-4877 まで
締切日	10月18日(金)



「東浦ふれあいまつり」のお知らせ 「キッズフェスタ」も一緒に開催!!

日時:10月20日(日)10:00~15:00

場所:東浦事務所山側駐車場

10月20日(日)「東浦ふれあいまつり」を開催します。
詳しい内容については、新聞折り込みや、窓口等で配布のチラシでお知らせさせて頂く予定です。
みなさまのご参加をお待ちしています。

《ステージ》

和太鼓演奏(AIE国際高等学校和太鼓部)
吹奏楽演奏(東浦中学校吹奏楽部) など



《青空ひろば》

(食べ物コーナー)
回転焼、あんドーナツ、ポップコーン 他
(体験・ゲームコーナー)
バルーンアート、輪投げ、スーパーボールすくい 他
(その他)
共同募金、各団体啓発活動、フリーマーケット 他

淡路市共同募金委員会からのお知らせ

「みんなの気持ちがあ〜るぐるプロジェクト」

赤い羽根 募金百貨店「みんなの気持ちがあ〜るぐるプロジェクト」は、募金付き商品を企画された参加店舗が、地域のためになる商品をアピールしながら、淡路市の福祉活動を応援する、地域支援につながる新しいカタチの募金活動です。8月1日から8月末日まで、合わせて **10,697円** のご寄付をいただきました。お買い物いただいたみなさま、協力いただいた店舗のみなさま、ありがとうございました。

募金百貨店プロジェクト参加店舗

(株)檜岡石油 様(大谷) (有)大正あん 様(志筑)
麵屋 ZOE 様(志筑) 一宮オイル(有) 様(多賀)
HAGI美容室 様(志筑) やき焼亭 様(志筑)
カットハウス ロング様(佐野)
OKASHI LABO KUKULU 様(佐野)
CANDY SHOP ICE-UP 様(志筑)
ひまわり作業所



プロジェクト参加店募集中!

手作り募金箱!

応募ありがとうございました



8月20日から9月10日にかけて、淡路市内の小学生を対象に手作り募金箱を募集したところ、アイデアを凝らした素敵な作品が集まりました。

応募していただいた募金箱は、各センター事務所、わいわいサンリッチ、子育てセンターなどで今年度の募金運動に活用させていただきます。

ご応募ありがとうございました。



住民主体のあんしんネットワーク会議の提案その後(釜口地区)

9月9日(月)釜口老人福祉センターにおいて、今年度2回目の釜口地区あんしんネットワーク会議が開催されました。

7月から8月にかけて、浦・仮屋・釜口の3地区で「あんしんネットワーク会議」を開催し、あんしんネットワーク会議の設置要綱案について社協運営委員より提案し、協議を行いました。

釜口地区では、「土台となる話し合いの場は必要」「あんしんネットワーク会議が何のための会議なのか軸がぶれないためにも要綱は必要」「話がまとまるまでは、次回の会議の開催まで間隔をあげない方がよいのではないか」等の意見があり、引き続き2回目の開催となりました。

地域のつながりの減少や、子どものこと、これまでであった活動が休止になったことなど、前回の会議に続いて釜口地区の現状について話をしました。



また、先日発表された南海トラフ地震臨時情報をきっかけに、

*災害時には実際にどこに避難すれば良いのか分からない、以前は釜口小学校とっていたが。

*避難場所について分からない人は案外多いのではないかと。

*自分たち(地域で)身を守ることを真剣に考えた方がいいのではないかと。

*あんしんネットで出された意見を市に伝えたらどうか。

*市役所の担当課に来てもらって話を聞いてはどうか。

など、多数の意見があがりました。これらの意見を踏まえ、やはり前回提案のあった会議の要綱も必要だし、組織化が必要ではないかという結論になりました。

引き続き、10月にも集まって3回目の話し合いが行われる予定です。また、会議は90分で終わると言うルールを決め、次回は、具体的に設置要綱案について検討します。